

「青少年のための科学の祭典 2017」奈良大会 開催要項

平成 29 年 6 月 15 日

「青少年のための科学の祭典」奈良大会

実行委員長 片岡 佐知子

(奈良教育大学)

1. 開催主旨

科学技術の高度化が急速に進み、私たちの日々の生活は多くの科学技術に支えられています。しかし、そのような科学技術の中身は複雑で容易に知ることはできません。また子どもたちが科学を広く深く知る機会も多くありません。

私たち「青少年のための科学の祭典」奈良大会実行委員会は、下記団体とともに、奈良県下の若い人たちに科学の面白さ、夢中になって追求する楽しさ、ものづくりに打ち込む充実感を知ってもらうことを目標に、今年度も「青少年のための科学の祭典 2017」奈良大会を開催します。

「青少年のための科学の祭典」は全国大会のほか、各地方で開催されて大きな成果を上げています。奈良大会は今年で 20 回目となります。私たちは、この大会で講師の方々との直接のふれあいを通して、若い人たちが科学により興味や関心を抱き、論理的な考え方や科学的な物の見方を育ててくれることを期待しています。

2. 行事名 「青少年のための科学の祭典 2017」奈良大会

3. 開催日時 平成 29 年 11 月 19 日(日)、午前 10 時～午後 4 時

4. 開催場所 奈良教育大学 〒630-8528 奈良県奈良市高畑町

5. 内容 理科、算数・数学、情報、技術等の分野で演示・実験、科学工作などを出展

6. 主催 「青少年のための科学の祭典」奈良大会実行委員会

7. 後援(予定) 公益財団法人日本科学技術振興財団、奈良教育大学、奈良工業高等専門学校、奈良女子大学、日本物理教育学会近畿支部、文部科学省、奈良県教育委員会、京都府教育委員会、滋賀県教育委員会、和歌山県教育委員会、奈良市教育委員会、奈良県高等学校理化学会、奈良県生物教育会、奈良県中学校理科教育研究会、奈良県小学校理科教育研究会、全国科学館連携協議会、全国科学博物館協議会、NHK、日本物理教育学会、一般社団法人日本生物教育学会、日本地学教育学会、日本基礎化学教育学会、一般社団法人日本科学教育学会、一般社団法人日本理科教育学会、一般社団法人日本地質学会、一般社団法人日本生物物理学会、一般社団法人日本物理学会、公益社団法人応用物理学会、公益社団法人日本化学会、一般社団法人日本機械学会、公益社団法人日本アイソトープ協会、公益社団法人日本理科教育振興協会、一般財団法人日本私学教育研究所、公益社団法人日本植物学会、公益社団法人日本動物学会、公益社団法人日本天文学会、公益社団法人日本工学会、一般社団法人電気学会、日本エネルギー環境教育学会、奈良新聞社、奈良日日新聞社、産経新聞奈良支局、朝日新聞奈良総局、読売新聞奈良支局、毎日新聞奈良支局、奈良テレビ放送

協賛(予定) DMG 森精機株式会社、株式会社新興出版社啓林館

協力(予定) 奈良交通株式会社

8. 参加範囲

出展者 : 奈良近隣の数学・理科教員、生徒・学生、企業研究者ほか

対象 : 小・中・高校生、高専生、大学生その他一般(参加者数は延べ約 1,500 名を想定)

広報 : ポスター・チラシ、テレビ・新聞による報道、インターネット

9. 入場料 無料(参加申し込みは不要)

10. 連絡先等

〒630-8528 奈良県奈良市高畑町 奈良教育大学

「青少年のための科学の祭典」奈良大会 実行委員長 : 片岡佐知子

Tel/Fax: 0742-27-9278

E-mail : kagaku2017@vivaldi.ics.nara-wu.ac.jp HP : <http://vivaldi.ics.nara-wu.ac.jp/kagaku/>

〒639-1080 大和郡山市矢田町 22 番地 奈良工業高等専門学校 一般教科

「青少年のための科学の祭典」奈良大会 実行委員会事務局 : 名倉 誠

Tel/Fax: 0743-55-6054

E-mail : kagaku2017@vivaldi.ics.nara-wu.ac.jp HP : <http://vivaldi.ics.nara-wu.ac.jp/kagaku/>

※この活動は、子どもゆめ基金(独立行政法人国立青少年教育振興機構)からの助成を受けています。